

2024年は米大統領選挙だけでなく、インドも選挙イヤー！ モディ政権の3期目入りなるか？

パワフル・インド（政策関連） ～注目が高まる世界最大の選挙～

▶ インドの議会制度

インドの連邦議会は二院制を採っています。下院は「ローク・サバー（Lok Sabha）」と呼ばれ、議員は各州の直接選挙を通じて選ばれます。これに対して、「ラージャ・サバー（Rajya Sabha）」と呼ばれる上院の議員は各州議会の選挙を通じて間接的に選出されます。そのため、**下院は上院より強い権限**を持ちます。加えて、**下院の第一党のリーダーが首相**となりますが、下院で選出されるのではなく、大統領によって任命されるという形をとっています（大統領が名目上の国家元首ですが、実質的な行政権や政治の実権はありません）。

2014年に行われた下院議員総選挙でインド人民党（BJP）が単独過半数を超えて大勝し、BJP政権（ナレンドラ・モディ首相）が発足、2019年に行われた下院議員総選挙でも、BJPが単独過半数を超えて大勝し、モディ首相は現在2期目の任期を務めています。

一方、最大野党の国民会議派（INC）は、1885年のインド国民会議から生まれたインド最初の国民的な政党であり、独立の父マハトマ・ガンディーや初代首相ジャワハルラール・ネルーら錚々たる指導者を輩出した伝統のある政党ですが、近年、徐々に支持を失っています。

▶ 2024年総選挙

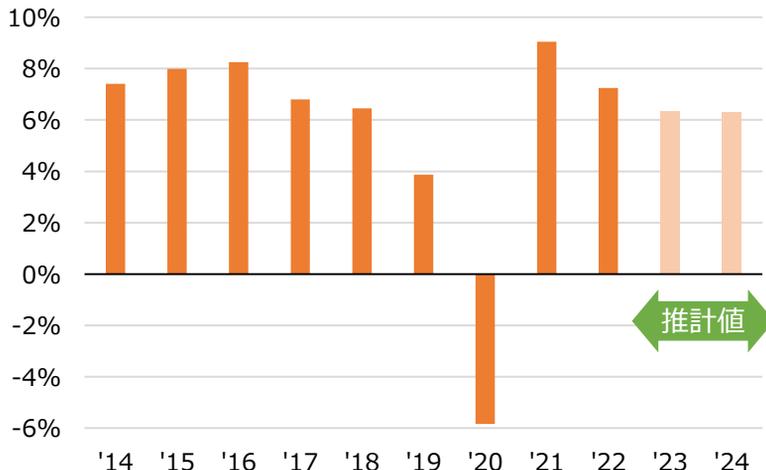
インドでは**2024年4～5月にかけて下院議員総選挙が実施**される予定です。有権者数は約9億人以上とされ、「世界最大の直接選挙」とも呼ばれます。

ナレンドラ・モディ首相による経済・外交政策により、インドの経済は飛躍的な発展を遂げており、現在も高い支持率を保っています。モディ首相が率いる与党BJPがこの下院総選挙で過半数を維持すれば、3期目入りする見通しであり、継続的な高成長が期待されています。

インドの議会・選挙制度

政治制度	議員内閣制
議 会	二院制 上院：245議席（定数） 下院：545議席（定数）
任 期	上院：6年※ ※2年毎に3分の1改選 下院：5年
選 挙 権	満18歳以上
選挙制度	上院：233人 議会議員による選挙（間接選挙） 12人※ 大統領が指名 ※文学・芸術などの専門家 下院：543人 小選挙区制度（直接選挙） 2人※ 大統領が指名 ※少数民族

インド実質GDP成長率の推移 （モディ首相就任（2014年）以降）



ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会